

県内各地から

みたいいきたいあそびたい

「蒼蒼」

そう

そう

奄美市・マングローブ原生林

「東洋のガラパゴス」といわれる奄美大島。

そういわれるゆえんを確かめられる場所がここにある。



奄美 の 景



「奄美の自然に触れてみませんか」と寿さん。



大浜海浜公園(名瀬)／市街地に近く、キャンプ場・バスハウス(シャワールーム)など各種施設が整備され、奄美でも有数の自然景観に恵まれた海水浴場。「日本の渚100選」にも選ばれ、感動的なサンセットビーチとしても知られています。公園内には、奄美の海と人、自然との営みを紹介する「海洋展示館」やいろいろな海洋療法(タラソテラピー)が体験できる「タラソ奄美の竜宮」もあり、1年を通して癒しと健康づくりを体験できます。



金作原原生林(名瀬)／奄美を代表する森で、イタジイ、イジュなどは樹齢100年を越すであろうといわれています。老年の樹林内には奄美固有の植物や、わが国で始めて発見された植物なども見られます。また、国指定天然記念物のリリカケスなど、固有種の生き物も生息しています。



土盛海岸(笠利)／奄美大島北部、なだらかな平地と美しい海岸をもつ奄美市笠利町。空港近くの土盛海岸では、雄大で感動的な砂浜とコバルトブルーの海を眺めることができます。また、偉人・西郷隆盛の生涯を放じたNHK大河ドラマ「翔ぶが如く」のロケ地としても知られています。

●問い合わせ先
奄美市袖観光課 0997(52)1111

「元気のある方のほうが、かえって危ないことがあるんですよ。パドルをゆつくり、のんびり、大きく動かすのがコツです」と語るのは黒潮の森マングローブパークの支配人 寿浩義(ことしげ)さん。カヌーときいて、相当な体力が必要になるかと思いきや、寿さんの説明のとおり、パドルを軽く大きく動かすだけで、すーっと進んでいく。

「満潮と干潮では、水面の高さが1m以上変わります。満潮時には原生林の奥深くまで入ることができるという魅力が、干潮時には干潟に現れるさまざまな生き物に触れられるという魅力があります」と寿さん。マングローブ原生林を知り尽くすことは到底無理であるが、少しでも多くの顔を知りたいと思った。

奄美市住用町に広がるマングローブ原生林。住用川と役勝川が交わる一帯に広がり、71ヘクタール 国内2番目の大きさを誇る。マングローブ原生林を間近に触れることのできるカヌー探検を体験してきた。

根は、場所によっては細い茎が絡まり合いながら一本になっていたり、また場所によっては、根を窮屈そうに曲げて地中に顔を出していたり。潮の満ち引きや柔らかい土壌の自然環境にうまく適応するために、種子が根付いたその場所で、生きやすいように姿形を変え、その秘めたパワーに魅了された。そして、その秘めたパワーで自分の体が浄化されるような気分を味わった。



パーク内にある展望台からの眺め。マングローブ原生林の大きさが確認できる。

黒潮の森 マングローブパーク
http://www.mangurobu.jp/
住所 奄美市住用町石原478番地
電話 0997(56)3355
開園時間 午前9時30分～午後6時
カヌー探検 1,500円(1時間程度)

マングローブとは?

熱帯・亜熱帯の河口の湿地帯や沿岸部の干潟に生育し、潮汐によってある時間冠水する湿地に生育する樹木群の総称。マングローブ典型種と呼ばれる樹種は日本には7種分布しており、住用町ではメヒルギ・オヒルギの2種で構成されている。

◆干潟にすむ生き物たち



シオマネキ



ノコギリガザミ



ミナミトビハゼ

①第12回 ねふた祭in知覧 [知覧町] 7月14日(土)



知覧町と青森県平川市の青少年交流がきっかけで始まったイベント。高さ5m、縦横4mの勇壮な武者絵が描かれた扇形のねふた5台が、知覧まちの中央商店街を練り歩く。笛や太鼓の囃子が響きわたり、威勢のいい掛け声に合わせ、観客も引き手も一体となって盛り上がる。

もともと北国の祭りであるが、本年で12回目を迎え、知覧の夏を彩る風物詩として定着している。

問い合わせ先 同実行委員会(知覧町観光課内)
0993(83)2511(内線234)

大物のブリをゲットしよう!

③ブリのつかみ取り大会 [長島町] 7月29日(日)



長島町の夏祭り「サマーフェスティバルinながしま」の目玉として開催される。あづま海水浴場の一部を網で仕切り、町の特産で「かごしまのさかな」ブランドに認定されている養殖ブリを放流し、素手で捕まえる。

参加者は、例年子どもから大人まで200人を超え、素早い動きで逃げ回る3~5kgのブリを、水しぶきを上げながら追い回す姿に、見物客から盛んな声援が飛び交う。(参加は要予約)

問い合わせ先 長島町観光協会事務局(長島町水産商工課内)0996(86)1111



県内各地から

イベント情報

ハマボウ(南さつま市)

暖地の海岸の泥土に生え、高さ1~3mになるアオイ科の落葉低木で、7月ごろ美しい淡黄色の花を咲かせる。万之瀬川河口左岸の干潟には、1千本を超えるハマボウが群生し、九州一の大群落を形成している。

ど〜ん!ど〜ん!!花火だど〜ん★

〈荒天時は7月21日(土)〉

②2007志布志みなとまつり [志布志市] 7月15日(日)



中核国際港湾である志布志港を舞台に繰り広げられる夏祭り。さんふらわあクルージング、マリンスポーツ体験、ハンヤよさこいなど、さまざまなイベントが行われ、毎年多くの観客でにぎわう。

夜は、2尺玉や水中花火、仕掛け花火など、約1万発の花火が志布志の夜空を鮮やかに彩る。

問い合わせ先 同実行委員会事務局(志布志市港湾商工課内)
099(474)1111(内線262・263)

郷土芸能と夏祭

⑤ サマーフェスタ incoming [いちき串木野市] 8月4日(土)・5日(日)・26日(日)



市来地域の祇園祭・七夕踊・川上踊を盛り上げようと始められたもので、本年で10回目を迎える。

8月4日は、活発な男山と優雅な装いの女山の山車が漆町を練り歩く「祇園祭」や大里川河川敷での各種イベントが行われ、東シナ海をパッ

クに花火が打ち上げられる。

8月5日には、国の重要無形民俗文化財に指定されている「七夕踊」が披露され、張子の作り物と狩人のユーモラスな野外劇や太鼓踊りなどが見られる。

さらに、8月26日には約400年前に五穀豊穡と平和を祈念して創始された「川上踊」が披露され、鉦に合わせて太鼓を打ち鳴らす勇壮華麗な踊りが見られる。

問い合わせ先 いちき串木野市産業経済課 0996(36)3111

島民の安奉を願う「仮面神ボゼ」

⑦ ボゼ祭りツアー [十島村] 8月26日(日)～28日(火)



「仮面神ボゼ」が出現する悪石島は、神々が降り立つ島として知られており、旧暦の7月16日、集落の男たちが扮する「仮面神ボゼ」が現れる。

このボゼは、島民の安奉を願うもので、人々の穢れを清め、生き生きとした生活に戻す役割を担っている。ボゼは、ボザベラという赤土を塗られた棒を振りかざして、女性や子どもたちを追いかけ回しボザベラでつつく。赤土を塗られると無病息災と言われており、人々の厄をはらい豊穡と繁栄を祈る。

ボゼを見学する「ボゼ祭りツアー」が生まれ、定期船が特別ダイヤで運航される。

問い合わせ先 十島村役場経済課 099(222)2101

天の川の流れるころ、あなたの星物語が始まります

④ 八重山高原星物語2007 [薩摩川内市] 8月4日(土)



八重山高原の美しい自然の中で開催される宇宙と自然科学のイベント。

「銀河系の立地地図づくり」の研究を行っている国立天文台VERA入来観測局の20m電波望遠鏡・鹿児島大学の1m光赤外線望遠鏡・鹿児島大学農学部附属入来

牧場の施設の公開をはじめ、親子科学実験、ペットボトルロケット大会、星空観望会など親子で楽しめるさまざまな催しが行われる。

問い合わせ先 同実行委員会(薩摩川内市入来支所産業建設課内) 0996(44)3111

暑い夏の日を、元気に盛り上がる

⑥ さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり [枕崎市] 8月4日(土)・5日(日)



昭和26年から航海の安全と大漁、五穀豊穡、商売繁盛、地場産業の振興を祈念して始められた南さつま最大の夏祭り。

さまざまな催しが行われるが、中でも2千人を超す規模での総踊り、大漁みこし、南海の空に放たれる1万発の花火大会は圧巻で、県内外から多くの観光客でにぎわう。

問い合わせ先 同実行委員会 0993(72)1072

E V E N T S C A L E N D A R

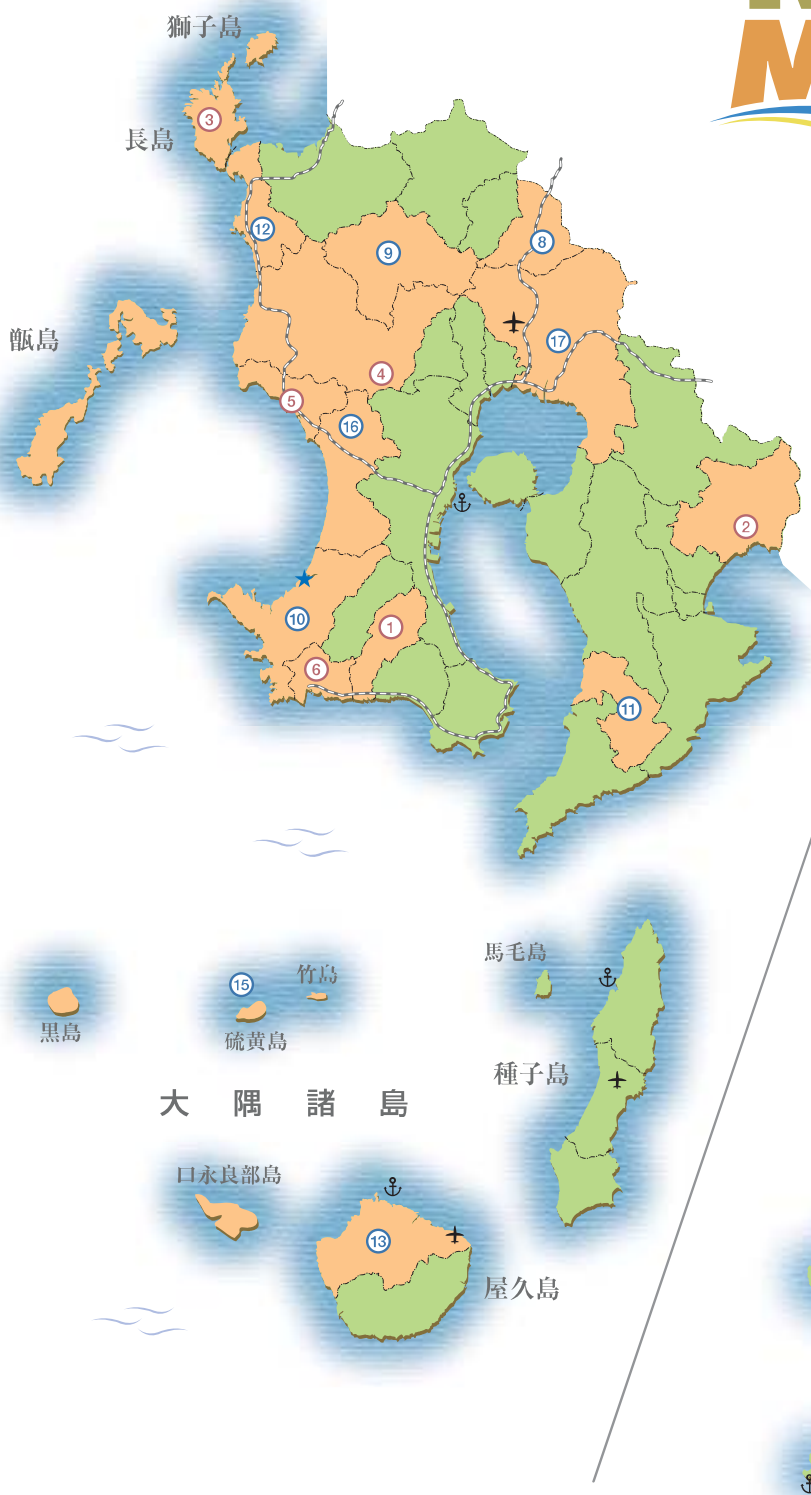
かこしまイベントカレンダー

| 開催日 | イベント名 | 場所 | 内容 | 問い合わせ先 |
|--|--|------------------------------------|---|---|
| 7月21日(土) | ゆうすげを観る夕べ | 湧水町 沢原高原 | 沢原高原に群生する「ゆうすげ」は、夕方4時頃に咲き始めて翌日にしほむ淡黄色の花。芳香があり野の花とは思えない可憐さがある。当日は、午後4時からマイクロバスにて群生地(霧島演習場内)を觀賞し、觀賞後は自由参加のオプションとして、田舎料理や温泉を楽しめる各コースを選べる。限定200人。 | 同実行委員会事務局 (湧水町商工観光課) 0995(74)3111 |
| 7月22日(日) | あさがお・ほおすき市 | さつま町 さつま特産品直売所 | さつま特産品直売所の会員が丹精込めて育てた、ほおすきや種類も色もさまざまなあさがおを販売する。また、品評会も行われ、会員自慢の品が展示される。 | さつま特産品直売所 0996(58)0199 |
| 7月23日(月) | 竹田神社夏祭り | 南さつま市 竹田神社周辺 | 400年以上続く祭りであり、県下三大祭りのひとつ。水車からくり、土踊り(二才踊り、稚児踊り)、武道演舞のほか、演芸大会も行われる。多くの露店が軒を連ね、夜遅くまで大勢の人出でにぎわう。 | 南さつま市商工観光課 0993(53)2111 |
| 7月下旬 ～ 8月上旬 | 自然まるごと 体験ツアーin田代 | 錦江町 田代地区 | 都市に住む子どもたちを対象にした体験型バスツアーで本年度で14回目を迎える。都会ではなかなか体験できない落花生掘り、ブドウ狩り、ニジマス釣り、カブト虫捕りなどを体験する。 | 錦江町田代支所 産業建設課 0994(25)2511 (内線534) |
| 7月28日(土) 29日(日) | 阿久根みどこい祭り | 阿久根市 阿久根市街地 | 28日は、国道3号でみこしや踊り手約3千人が踊るハンヤ踊りパレードが行われ、中央公園で子ども夏祭り・キャラクターショーなどが行われる。29日には、ステージショーや魚のつかみ捕り、阿久根の特産品を取りそろえた「阿久根みどこい市」も開催される。また、夜には約5千発の花火が打ち上げられる。 | 同実行委員会 (阿久根市水産商工観光課) 0996(73)1211 |
| 8月2日(木) ～ 5日(日) | 第26回屋久島ご神山祭り | 上屋久町 宮之浦港 火之上山埠頭 | 4日は午前中「ご神水お水取り」神事が行われ、夕方からは「ご神水みそぎ」「ご神火おこし」神事後、舞台では屋久島太鼓の演奏や郷土芸能が披露される。5日は、午後から宮之浦川でドラゴンボート大会が行われ、夕方から演芸や花火大会が行われる。 | 同実行委員会 0997(42)0159 |
| 8月4日(土) 5日(日) | 第44回奄美まつり | 奄美市 名瀬商港区他 | 島内最大の夏のイベント。4日間の祭り期間中は、島唄大会、舟こぎ競争、奄美の伝統的な八月踊りなどの多彩な催しでにぎわう。また、花火大会では約5千発の花火が打ち上げられ、奄美の夜空を彩る。 | 奄美まつり協賛会 0997(52)1111 |
| 8月8日(水) ～ 20日(月) | 2007 International workshops in Mishima 2007 インターナショナル ワークショップ イン ミシマ | 三島村 硫黄島 みしまジャンバスクール | 本年度で4回目を迎える国際ジャンベ講座。ジャンベは木をくり抜きヤギの皮を張った西アフリカの伝統打楽器。本講座は経験者を対象に伝統的なリズムとその歴史的背景や意味を学ぶ。講師はジャンベの神様と言われるママディ・ケイタ氏。20日最終日には、鹿児島市内キャバレホールにて、お笑い芸人「テツandトモ」をゲストに迎え、受講生とママディ氏によるライブも計画されている。一般入場可。 | みしまジャンバスクール 09913(2)5001 または 三島村役場 099(222)3141 |
| 8月15日(水) | 北山の火振り | 日置市 東市来町養母 北山慰霊堂前 | 百年以上の伝統を有し、毎年お盆の夜に送り火の行事として行われる。竹の先にツガと呼ばれる松明をつけ点火し、竹を左右に激しく振る。夜空を焦がす炎は幻想的。その昔、戦いに敗れた北山殿の慰霊や、無縁仏を供養するために始められたと伝えられている。 | 日置市東市来支所 社会教育課 099(274)7701 |
| 8月18日(土) 19日(日) 21日(火) 23日(木) 25日(土) 26日(日) | 第2回天孫降臨霧島祭 | 霧島市 霧島神宮 みやまコンセール 野外音楽堂ほか | 全国各地から有名な太鼓チームが集う霧島高原太鼓まつり(19日)と、南九州の神楽団体が神秘的な舞を披露する南九州神楽まつり(25日)を中心として、期間中は市内いたるところで霧島市の郷土芸能を見ることができる。 | 霧島市観光課 0995(64)0895 |

EVENT MAP



GRAPH KAGOSHIMA



- | | | |
|-----------|---------|--------|
| 知覧町 ① | 湧水町 ⑧ | 上屋久町 ⑬ |
| 志布志市 ② | さつま町 ⑨ | 奄美市 ⑭ |
| 長島町 ③ | 南さつま市 ⑩ | 三島村 ⑮ |
| 薩摩川内市 ④ | 錦江町 ⑪ | 日置市 ⑯ |
| いちき串木野市 ⑤ | 阿久根市 ⑫ | 霧島市 ⑰ |
| 枕崎市 ⑥ | | |
| 十島村 ⑦ | | |
- 南さつま市 ★ハマボウ
 ※①～⑦は28～29ページで紹介している市町村の位置、⑧～⑰は30ページで紹介している市町村の位置を表示しています。



奄美諸島



徳之島

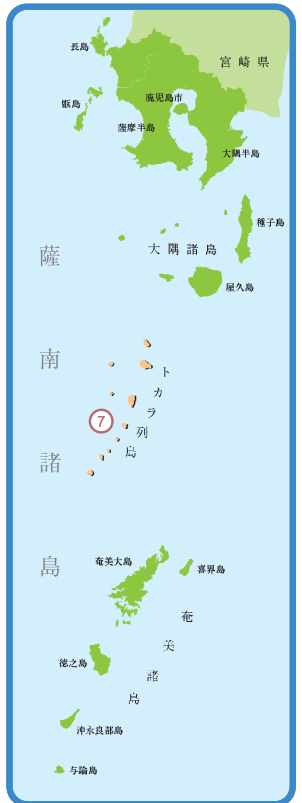


沖永良部島



与論島

鹿児島県全図



各離島への主なアクセス (所要時間)



- 種子島(約35分)
- 屋久島(約35分)
- 奄美大島(約55分)
- 喜界島(約1時間15分)
- 徳之島(約1時間)
- 沖永良部島(約1時間15分)
- 与論島(約1時間20分)



- 種子島(約1時間35分)
- 屋久島(約1時間45分)
- 奄美大島(名瀬港)約11時間
- 喜界島(湾港)約12時間
- 徳之島(亀徳港)約15時間
- 沖永良部島(和泊港)約18時間
- 与論島(与論港)約20時間

※種子島・屋久島は高速船の所要時間